

○ 国語科 小学校第5学年 ④ 【活用問題】  
「依頼の手紙を書く〈宮崎牛の肥育農家への訪問〉」

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点			
			関 意 態	話 聞	書 読	言 語
(一)	○ 目的や意図に応じ、適切に敬語を使いながら、内容の中心を明確にして書くことができるかどうかをみる。	<p>[第5・6学年]</p> <p>B 書くこと</p> <p>ア 考えたことなどから書くことを決め、目的や意図に応じて、書く事柄を収集し、全体を見通して事柄を整理すること。</p> <p>ウ 事実と感想、意見などを区別するとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること。</p> <p>[伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項]</p> <p>(ク) 日常よく使われる敬語の使い方に慣れること。</p>			◎	○
(二)	○ 手紙の構成を理解し、後付けを書くことができるかどうかをみる。	<p>[第5・6学年]</p> <p>B 書くこと</p> <p>イ 自分の考えを明確に表現するため、文章全体の構成の効果を考えること。</p>			◎	

[第3・4学年] B 書くこと

言語活動例

エ 目的に合わせて依頼状、案内状、礼状などの手紙を書くこと。